



だいの風

日高市立武蔵台小中学校

令和6年6月26日 第6号

今年度のキーワード「対話・創造・挑戦・交流・表現」

学校教育目標

- 自立 かんがえる子・じょうぶな子
- 創造 かんどうする子
- 共生 なかよくする子



「世界に目を向けて」

秋馬 信之

昨年度の3学期、東京都で校長先生としてご活躍された東京都教育委員会国際交流コンシェルジュであり学校ICT活用研究所代表である永嶋 昌博先生のご指導のもと、アメリカのミシガン州の児童生徒と教育向け動画ツールFlipgridを使用し交流を行いました。そして今回も永嶋先生のご指導のもと、6月12日（水）5年生を対象にオーストラリア・タスマニア州のホバートにあるSt Mary's College Schoolの子どもたちとライブ（オーストラリアのタスマニア州とは時差が1時間）で日本時間の9時からビデオチャットによる交流を行いました。

内容は、学級を5つのグループに分け、以下の5つのトピックから1つを選び、互いに「自分の好きなものの紹介」です。

【トピック】

- 1 food 好きな食べ物 2 school subject 好きな教科
- 3 anime character 好きなアニメキャラクター
- 4 sport 好きなスポーツ
- 5 recommending places おすすめの場所紹介
- その他：free talking



子どもたちは、あらかじめ準備していた内容を互いに紹介しあい終始笑顔で活動をしていました。交流の目的は、英語学習への関心を高めることとグローバルな社会を生きていく武蔵台の子どもたちに、外の世界に目を向けて視野を広げるきっかけをつくることです。



私は日頃から、武蔵台の子どもたちには「海外で仕事をしたい」「日本と外国をつなぐ仕事をしたい」等、グローバルな視点をもった子どもたちに育ってもらいたいと思っています。今回は5年生がオンラインを通じてSt Mary's College Schoolの子どもたちと交流を行いましたが、今後も定期的に他学年においても実施していきたいと考えています。

【交流授業を終えて～子どもたちの感想～】

- 日本とは違う季節や学習など、今まで知らなかったことがわかりました。すごく貴重な体験ができたので嬉しいです。こんな遠い国でも画面や音声がちゃんと見えたり、聞こえたりしてとても楽しかったです。私は、以前から外国に留学したいと思っていたので、この交流を通してその気持ちが高まりました。
- 交流ができて英語に自信がつきました。あと英語を喋ったら何でも返してくれてよかったです。家庭科は日本の小学校ではやるけど、タスマニアの学校では小学校ではやらないことが分かったのでよかったです。
- 日本とは違う文化があることが分かったのでよかったです。自分の好きなキャラクターも伝えることができ、タスマニアのみんなが反応してくれて嬉しかったです。また交流ができたら嬉しいです
- 最初は恥ずかしくて、英語を間違えずに言えるか緊張したけど、タスマニアの人たちの話を聞いているうちに、恥ずかしさや緊張がほぐれてとても楽しかったです。
- 初めは緊張したけど、タスマニアの皆が優しく反応してくれて、とても楽しい時間になりました。学校で犬を飼っていてすごいなと思いました。私たちの学校でも飼いたいと思いました。

「学校総合体育大会入間西部予選会」の結果について

6月14日(金)～16日(日)各会場において、学校総合体育大会入間西部予選会が開催されました。すべての試合を観戦することはできませんでしたが、元気に声を出してハツラツとプレーをしている姿を間近で見ることができ、皆さんからたくさんのエネルギーもらいました。ありがとうございます。さて、やり遂げた充実感・やり切った満足感が次のステージへの原動力となります。負けた人は悔しい気持ちが残っていると思いますが、多くの人はやり遂げた充実感で満たされていることだと思います。県大会に出場するメンバーと地区大会に出場するサッカーチームは更に高みを目指してください。

<女子卓球部> ◎団体戦 ○優勝 **県大会出場**

◎女子シングルス ○優勝 **県大会出場** ○3位 ○ベスト8 2名 ○ベスト16 1名

◎女子ダブルス ○優勝**県大会出場** ○準優勝**県大会出場**

<男子ソフトテニス部> ◎団体戦 3位

◎個人戦 ○5位 **県大会出場** ○ベスト8 2ペア ○ベスト16 1ペア

<女子ソフトテニス部> ◎団体戦 1回戦惜敗

◎個人戦 ベスト16 1ペア

<女子バスケットボール> ◎1回戦惜敗

<陸上> ◎2年男子 100M:優勝 **県大会出場**

<サッカーチーム> ○3位 地区大会出場



本校はコミュニティ・スクールです

本校は令和5年度に県内2番目の義務教育学校として開校すると同時にコミュニティ・スクールとして活動をしてきました。コミュニティ・スクールとは「学校運営協議会」を設置した学校をいい、学校と保護者・地域が力を合わせ子どもたちのより良い環境づくりに取り組む「地域とともにある学校」を目指すための仕組みです。昨年度は毎日の登下校の見守り、家庭科のミシン学習や生活科や総合的な学習の補助やゲストティチャーナどでお世話になりました。今年度も保護者・地域の皆様の力を借りし、学校づくりに邁進して参りますのでよろしくお願いします。

学校運営協議会の皆様

会長	本間 英之 様 (武蔵台)
副会長	篠崎 明子 様 (横手台)
委員	石元 登 様 (武蔵台)
委員	佐多 雅洋 様 (武蔵台)
委員	土井 太郎 様 (武蔵台)
委員	下田 杉郎 様 (横手台)
委員	鈴木 敏男 様 (横手台)
委員	神山 好子 様 (武蔵台)
委員	松田 知絵 様 (武蔵台)
委員	坂巻 景子 様 (横手台)
委員	比留間徳也様 (公民館長)
委員	秋馬 信之 (校長)

